食品ロスについて

城北高校206 若山拓暉 山田遥人 鎌田大輝

期間7月29日~12月15日

先輩たちの発表や探究活動の論文集、またこれでののでのででのでででである。 大生についているででのでででででいる。 でのでででででででいる。 でのでででででででででいる。 でのでででででででででいる。 ででででででででででいる。

つくる責任 つかう責任



食品ロスについてのインタビュー

城北高校の食堂へのインタビュー

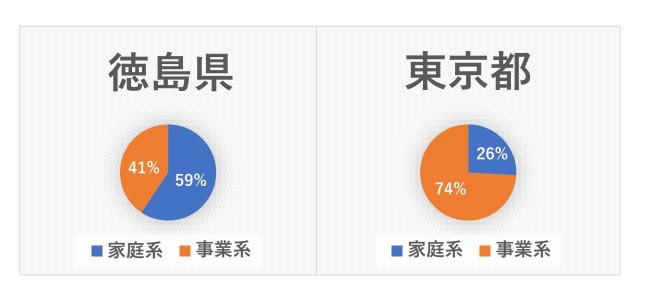
- ・生ごみや食べ残しのロスは<u>0</u>となっ ている
- ・買いだめをしない、特定の物を残す 人にはあらかじめ作らないということが分かりました。

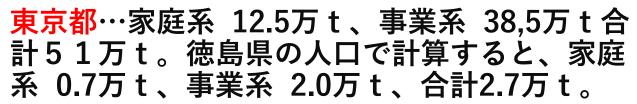
徳島市役所環境政策課へのインタビュー

- ・全国で平成25年度から平成29年度までで約20万t少している
- ・買いすぎて捨てる、食べられるところ も捨ててしまう、賞味・消費期限切れで 捨てる
- ・排気ガスの影響で**地球温暖化**が進行す るまた、**海が減少している**

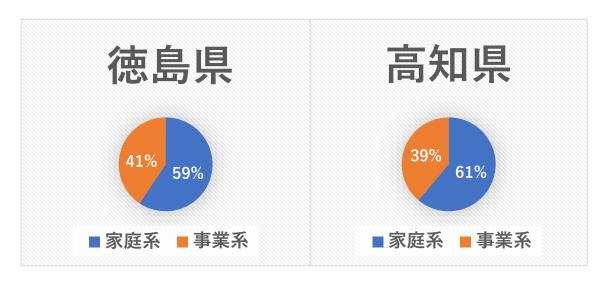
ということが分かりました。

他県との比較





徳島県…家庭系 1.9万 t 、事業系 1.3万 t 、合計3.2万 t 。



高知県…家庭系 1.1万 t 、事業系 0.7万 t 、合計1.8万 t 。

徳島県…家庭系 1.9万 t 、事業系 1.3万 t 、合計3.2万 t 。

今回調べた結果として

全国的に**食品ロスは減ってきています。**それは独自の対策をしているからだと思います。

しかし、高知県と徳島県を比べると徳島県の家庭系の量が少し多い、また徳島県の家庭系の量が東京都の家庭系の量よりも大幅に多いことが分かりました。そして、排気ガスによる地球温暖化など環境への影響もあります。

だから個人の努力や食品ロスに関するイベント、学校での詳しい授業などをするとよいと思います。

<u>https://www.irasutoya.com/</u> (イラストや)



